



## 町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度 基本方針(案)への意見を募集しています

町が創設する「パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」の基本方針(案)への意見を募集しています。基本方針(案)の内容のほか、詳しくは、右の二次元コードから確認してください。

■募集期間…12月22日(金) 17:00まで ※郵送の場合は必着

■提出・問い合わせ先

まちづくり推進課 ☎46-5578 46-3080 E-mail:kikaku@town.hiraizumi.iwate.jp

詳しくは  
こちらから→



図1 観自在王院跡と調査地点(赤枠部分)

観自在王院跡と毛越寺との間には、幅30㍍の南北道路跡があります。路面に3㍍20㍍の石が敷かれ、貴人の乗り物である牛車の駐車場「車宿」があることがこれまでに分かっています。

本年度は車宿の北側で発掘調査を行い、これまで1代まで水田として使われていたため、削られてなくなっている箇所があるものの、調査範囲の中央から西側に見つかっています。

### 新旧2時期の石敷が見つかりました



新しい時期の石敷は、南側では古い時期の石敷の上に粘土を盛った上に石が敷かれていましたが、北側では古い石敷をそのまま造り直して敷いていました。場所によって新しい石敷の施工方法が違う理由は分かっています。今後調査を進めていきます。

新旧の石敷の時期は12世紀の奥州藤原氏の時代ですが、出土遺物が少なく、具体的な時期は分かりませんでした。毛越寺の造営や改修などの工事と連動して石敷も設置、修繕されたものと考えられます。



写真3 新旧重なる箇所

写真左下の古い時期の石敷が、中央側の新しい石敷の下側にもぐり続いている様子が分かります。



写真2 新しい時期の石敷

写真1の石敷より石が小さいです。調査区中央から西側に広がっていましたが、観自在王院跡に近い東側では見つかりませんでした。



写真1 古い時期の石敷

観自在王院跡に近い調査区東側部分では新しい石敷がほとんど無く、粘土の下から古い時期の石敷が見つかりました。

## 事業継続や雇用対策など8項目 平泉商工会が町に要望

平泉商工会(高橋幸喜会長)は11月13日、商工業振興対策の拡充や強化に向けた8項目の要望を町に行い、町内事業者の事業継続や空き店舗活用、雇用対策、起業などへの支援の強化を求めました。

新たな要望として、空き店舗の活用を視野にした実態調査の実施などを挙げ、高橋会長=写真中央=が青木町長に要望書を手渡し、協力を依頼。青木町長は「要望の内容を精査して対応したい」と応じました。



## 農林業賞「農山村女性活躍部門」を受賞

平泉農産企画女子プロジェクト

町内産の農産物を活用した商品開発などに努めているとして、平泉農産企画女子プロジェクト(会員6人)が、一関地方農林業振興協議会による一関地方農林業賞「農山村女性活躍部門」を受賞しました。

会員は、町内産からしを使った肉まんやレトルトカレーの開発に取り組んでおり、11月15日に受賞を青木町長に報告した千葉三智枝リーダーは「思いがけない賞をいただいた」と語り、今後に向けて意気込みました。

## 町地域おこし協力隊 Vol.5 ひらいずみ活動通信

都市部から町内に移住した地域おこし協力隊員による連載「ひらいずみ活動通信」。今回は、福岡県出身の河野綾華さんです。

問い合わせ、ダンスレッスンについてはこちらから→



産業まつりでダンスを披露したメンバー

### ひらいずみ産業まつりに参加しました

11月4、5日のひらいずみ産業まつりに参加しました。移住してから開発を進めてきたがんづきを販売し、おかげさまで完売となりました。舞台ではダンスを披露。レッスン参加者の中から、一緒に参加したいと言ってくれたメンバー4人で出演しました。未経験にも関わらず、笑顔で元気に披露してくれました。

今後は着付けイベントの開催を予定しているほか、町内のいろいろなイベントに参加していきます。一緒に参加してくれる人を募集していますので、お声がけください。



河野 綾華さん